施策評価シート

評価実施年度: 平成30年度

事務事業所管部局長 (幹事部局)

地域振興部長 穐葉 寛佳

電話番号

0852-22-5080

①施策の目的等

施策の名称	施策Ⅱ-5-3 地域生活交通の確保
目的	通学、通院、買い物等の日常生活を支える地域生活交通を確保します。

②成果参考指標の目標(実績)と施策の現状、及びその評価

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
目標値		18.0	36.0	53.0	70.0	エリア	一畑電車の年間利用者数	目標値		140.0	140.0	140.0	140.0	万人	
取組目標値								取組目標値							
実績値		25.0	33.0					実績値	139.7	139.0	143.8				
達成率	_	138.9	91.7	_		%		達成率	_	99.3	102.8	_		%	
目標値	44.0	44.3	44.5	44.8	45.0	.2 万人	離島航路の岸壁の整備率	目標値		97.8	100.0	100.0	100.0		
取組目標値				45.0	45.2			取組目標値						%	
実績値	44.1	41.9	43.0					実績値	89.4	96.7	100.0				
達成率	100.3	94.6	96.7					達成率	_	98.9	100.0	_		%	
	目標値 取組目標値 実績値 達成率 目標値 取組目標値 実績値	目標値 取組目標値 実績値 達成率 一 目標値 44.0 取組目標値 実績値 44.1	日標値 18.0 取組目標値 25.0 実績値 25.0 達成率 - 138.9 日標値 44.0 44.3 取組目標値 44.1 41.9	目標値 18.0 36.0 取組目標値 25.0 33.0 達成率 - 138.9 91.7 目標値 44.0 44.3 44.5 取組目標値 44.1 41.9 43.0	目標値 18.0 36.0 53.0 取組目標値 25.0 33.0 実績値 25.0 91.7 - 目標値 44.0 44.3 44.5 44.8 取総目標値 45.0 実績値 44.1 41.9 43.0	目標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0 - - 達成率 - 138.9 91.7 - - 目標値 44.0 44.3 44.5 44.8 45.0 取組目標値 44.1 41.9 43.0 -	日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0	日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0	日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 エリア 上リア 上リア 大線値 25.0 33.0	目標値 18.0 36.0 53.0 70.0 エリア と類値 第25.0 第3.0 エリア と類値 第25.0 第3.0 第25.0 第3.0 第25.0 第25.0 <td row<="" td=""><td>日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 東線値 25.0 33.0</td><td>日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0</td><td>日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0 5.0 5.0 70.0 実績値 25.0 33.0 5.0 5.0 70.0 定成率 - 138.9 91.7 - 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7</td><td>日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0 3.0 3.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5</td></td>	<td>日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 東線値 25.0 33.0</td> <td>日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0</td> <td>日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0 5.0 5.0 70.0 実績値 25.0 33.0 5.0 5.0 70.0 定成率 - 138.9 91.7 - 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7</td> <td>日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0 3.0 3.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5</td>	日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 東線値 25.0 33.0	日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0	日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0 5.0 5.0 70.0 実績値 25.0 33.0 5.0 5.0 70.0 定成率 - 138.9 91.7 - 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	日標値 18.0 36.0 53.0 70.0 取組目標値 25.0 33.0 3.0 3.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5

平成28年度~平成31年度

定性目標

成果参考指標の実績 等の補足説明(任意 記載)

- ・一畑電車の年間利用者数について、平成29年度実績値は平成31年度目標値を上回った。 ・この目標値は、一畑電車沿線地域対策協議会(島根県、松江市、出雲市)において、「一畑電車支援計画(平成2 年度の年間利用者数を維持することを目指したものであり、今後も引き続き目標値の達成に向けて取り組んでいく。

③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点で施策目的 に対する現状 (客観的事実・テ

- ・「地域生活交通の再構築」の立ち上がり支援については、平成30年は7月末現在4エリア(うち新規0エリア: 昨年度同時期6エリア)での取組みが
- ・平成28年4月に策定した一畑電車沿線地域公共交通網形成計画(平成28~32年度)と一畑電車支援計画(平成28~32年度)に基づき、 一畑電車沿 #他域の公共交通の利用促進と一畑電車の安全性及び利便性向上を図るための各種施策を実施。平成30年の4~6月利用者数は対応生化2.0%増設・隠岐広域連合が所有するフェリー及び超高速船については、前期に引き続き隠岐汽船を指定管理者に指定し、平成28年度から4年間を新たな指定管理

④総合的な評価

	判断	その理由
評価時点での総合的な評価 A.順調に進んでいる B.概ね順調に進んでいる (見直す点がある) C:あまり順調に進んでいない	В	・交通弱者の移動手段の確保に向けた実践活動を開始する公民館エリア数については、「小さな拠点づくり」の機能・サービス集約化に向けた実践活動と連動して取り組むなど、広がりつつある。 ・事業者が運行するバス路線においては、補助事業による支援が路線の維持確保に繋がっている。市町村が運行する路線は、利用者の減少傾向が続き赤字の路線数や赤字額が年々増加して市町村の財政負担が増えているため、路線の収支改善が図られた場合に交付金を上乗せする制度の導入や実証事業により、生活交通の再構築に向けた取組みを促している。・一畑電車の利用者数は、定期、定期外利用ともに前年度に比べ伸びている。また車両の更新など老朽化施設の整備により安全性・利便性の向上が図られ、安定した運行に繋がっている。 ・隠岐航路については、平成29年度から特定有人国境離島地域交付金により運賃(住民及び準住民の利用)が引き下げられた結果、利用が増加している。・来居港の岸壁及びターミナル等の整備が完了し、離島航路の施設整備は完了した。

⑤課題の認識

(1)平成31年度	判断	その埋田 <u>(4の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載</u>)
末の施策目的の達成 状況(予測) A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	В	
(2)施策の目的達 成に向けての課題	生活バス路線の利用者数は みや地域の実情に合わせた ・一畑電車の利用者数は、 ・競技利用促進を図り、利 ・隠岐航路の利用者数は、 んでいく必要がある。まか 利用者代表など3名の外部 ・離島航路整備は名来居港	路線であり、財政支援がなければ、路線の確保・維持が困難な状況にある。また、人口減少、自動車利用の増加などにより、減少傾向にあるが、一方で、自ら移動する手段を有しない県民にとって公共交通の維持は必要であり、利用促進に向けた取組 見直しを行う必要がある。この10年はおおむね140万人前後で推移しており、地元にとって必要不可欠な公共交通機関であるという意識の醸成など、引用者数を維持していく必要がある。この10年間で2.3万人減少(5.11%減)しており、離島にとって必要な航路を維持っるため、利用者数の増加に向けて取り組、 隠岐汽船のサービス向上を求める利用者の声も多く、平成28年度からの第2期指定管理業務開始に合わせ、隠岐汽船社内に ほ委員を含めて構成される「サービス改善委員会」の議論を踏まえ、サービス向上を進めていく必要がある。の岸壁及びターミナル、乗降施設(ギャングウェイ)整備により成果目標を達成することができたが、その他の離島航路を有まの老朽化に伴う修繕等がある。

⑥今後の取組みの方向性

・島根県生活交通確保対策協議会や市町村が設置する地域公共交通会議の場において、地域住民のニーズを踏まえた利用促進策や地域の実情に合わせた 生活交通の再構築などの検討を行う。また、「小さな拠点づくり」における生活交通の確保について、各地域の取組事例集を作成し、これを活用して各 地域における住民の検討を支援していく。

今後の取組みの方向

- ・ 県、出雲市、松江市、一畑電車が連携して、一畑電車沿線地域公共交通網形成計画の各事 実に実施することで一畑電車の利便性の向上や安全性の確保が図られるよう取り組んでいく 一畑電車沿線地域公共交通網形成計画の各事業を積極的に進め、平成32年度までの一畑電車支援計画を着
 - 関係部局と連携して隠岐航路の利用者の増加に向け取り組んでいく。また、隠岐汽船におけるサービス改善の取組みが継続されるよう、指

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称

施策Ⅱ-5-3 地域生活交通の確保

			(
	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
1	JR利用促進事業	利用しやすいダイヤや運転本数を確保することにより、JR線の利用促進を図る。	381	500	交通対策課
2	一畑電車運行維持事業	生活交通機関として、一畑電車の安全運行の維持を図る	339,277	223,076	交通対策課
3	生活交通ネットワーク総合支援 事業	利用しやすいダイヤと便数を確保し、必要な路線を維持する	377,091	394,381	交通対策課
4	隠岐航路運航維持事業	隠岐本土、島前島後、島前内の安定した運航と利用しやすいダイヤを確保する。	405,225	451,321	交通対策課
5	離島航路整備事業	離島航路を安全で快適に移動できるよう、また、安定した物資の輸送ができるようにする。	596,739	203,768	港湾空港課
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					